

農林水産商工常任委員会資料

(令和4年6月1日)

項 目	ページ
■ オープンネーム型事業承継の取組開始について 【産業未来創造課】 ……	2
■ 若者の県内就職に向けた取組について 【雇用政策課】 ……	5
■ 「とっとりビジネス学習コミュニティ キックオフフォーラム」の開催 結果について 【産業人材課】 ……	7
■ 「とっどりの地酒で乾杯！キャンペーン」の開催について 【販路拡大・輸出促進課】 ……	8

商 工 労 働 部

オープンネーム型事業承継の取組開始について

令和4年6月1日
産業未来創造課

本年度から、後継者不在に悩む県内事業者と、鳥取県で新たな事業に挑戦しようとする起業家「後継ぎリノベーター※」を、オープンネーム（事業者の具体名を公開）でマッチングする「“とっとり×後継ぎリノベーター”プロジェクト」を民間事業者と連携して開始しました。

※後継ぎリノベーター：事業を引き継ぐだけでなく、新たな視点で事業を再構築できる人材（鳥取県が独自に定義）

1. プロジェクトの概要

事業承継マッチングサービス「relay(リレイ)」の運営会社（株）ライトライト／宮崎県）と連携して、次の事業を実施

(1) 民間のオープンネーム型プラットフォームへの「鳥取県特設ページ」開設によるマッチング

- オープンネームで、「後継者不在事業者×後継ぎ希望者」のマッチングを行う民間サイト「relay」内に鳥取県特設ページを設置
- 県内後継者不在事業者の情報を特設ページへ掲載し、全国から後継者募集を実施



＜オープンネームについて＞

事業承継では、事業者名等を非公開とするノンネームが一般的だが、小規模事業者等では情報開示のリスクが低いので、事業者名を公開することで後継ぎ関心者に情報が届きやすく、承継候補が見つかりやすい新たな事業承継マッチングの形として近年注目。

(2) “後継ぎリノベーター”発掘プログラム（主に県外在住者向け）

- relay 鳥取県特設ページに掲載される後継者募集案件の周知と、鳥取県で「起業する」、「事業承継する」という選択肢のPRを目的に県外在住者を主なターゲットとしたプログラムを開催。
- 8月には鳥取県内へのお試し訪問ツアー、10月には事業承継や起業についてのワークショップ（首都圏開催）の実施を予定。



2. 事業説明会の概要

本プロジェクトを周知するため、県内事業者の身近な相談相手である県内支援機関（商工団体、金融機関、市町村等）を主な対象とした事業説明会を開催

- ・日 時 5月13日（金）午後1時30分～3時30分
- ・会 場 倉吉未来中心 セミナールーム1（倉吉市駄経寺町 212-5） ※オンラインでも同時配信
- ・参加者数 46名（オンライン参加者含む）
- ・説明会プログラム

▼説明会(5/13)の様子



① プロジェクト全体概要

② 事業承継マッチングプラットフォーム「relay」について

スピーカー：株式会社ライトライト 代表取締役 齋藤 隆太

《内容》

- ・事業承継マッチングプラットフォーム“relay”とは？
- ・なぜ“事業承継マッチングをオープンに”するのか？
- ・オープンネームマッチングに適した後継者不在事業者とは？
- ・relayによりマッチングした承継成功事例 など

③ 国（中国経済産業局）、県の事業承継関連支援施策

(参考) 今後のスケジュール見込み

- 6月末～7月上旬 第1弾 relay 掲載事業者 申込締切 ※以降も掲載事業者の追加募集は継続実施
- 7月末頃 relay 鳥取県特設ページ「relay the local 鳥取県」公開（マッチングの開始）
- 8月下旬 鳥取県内へのお試し訪問ツアー実施
- 10月中下旬 首都圏でのワークショップ実施

事業と地域を未来につなげる 後継者探し

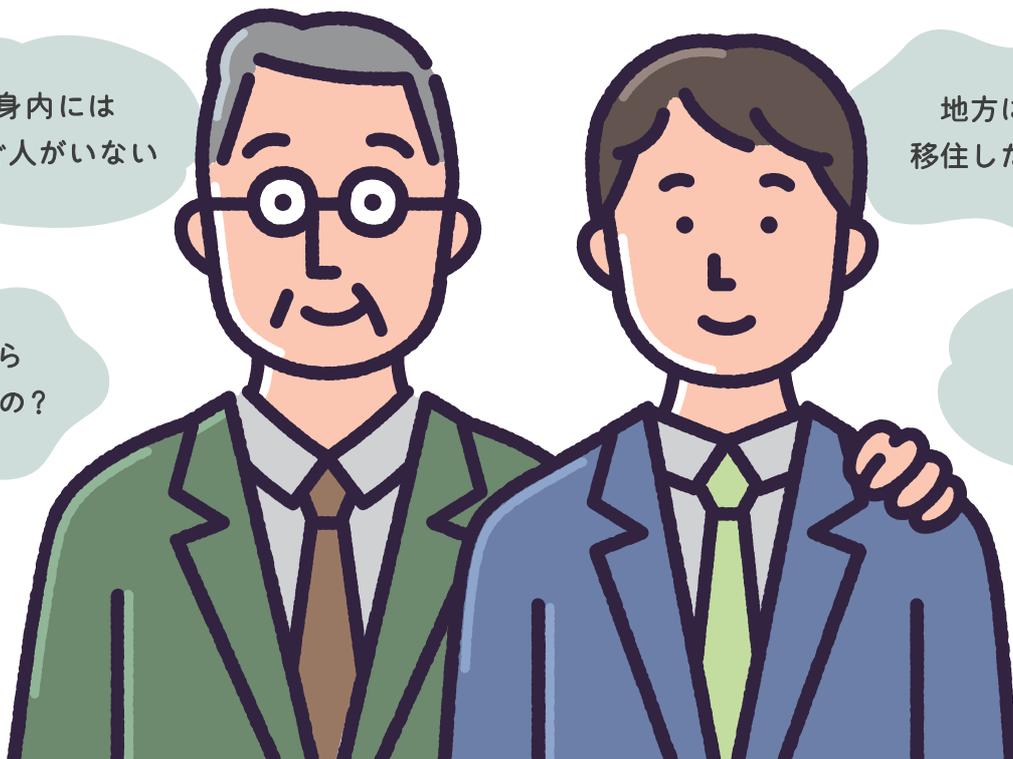
後継者不在に悩む鳥取県内の事業者をオープンネームで公開し、
全国に眠る“後継ぎリノベーター（事業を未来へ繋ぎ、改良していく人材）”候補と
マッチングさせるプロジェクトが始動します。

身内には
継ぐ人がいない

地方に
移住したい

相談したら
お金かかるの？

起業したい



安全

安心

無料

の後継者マッチングサービスで

個人事業主から中小企業まで、
希望に沿った承継の形に幅広く対応します

第三者承継 を考えてみませんか？

随時
相談受付



お電話での
ご相談なら

0857-26-7246
平日 9:00-17:00 (土日祝日を除きます)

案件情報や詳細についてはこちらから

relay 鳥取

検索



“とっとり×後継ぎリノベーター”プロジェクトがはじまります！



“とっとり×後継ぎリノベーター”とは、鳥取県と株式会社ライトライトが連携して、後継者不在に悩む鳥取県の事業者と未来の後継候補者をつなぐプロジェクトです。



売り手様向け

日本全国から後継者を募集

鳥取県内で後継者を募集している事業者のこれまでのストーリーや後継者募集への想いをオープンネームで公開し、全国から熱意のある後継ぎ候補を募集します。

買い手様向け

後継ぎリノベーター発掘プログラム (訪問ツアー+ワークショップ)

全国にお住いの「鳥取県での起業・承継に関心がある方」向けに、鳥取県にお試し訪問していただけるツアー(旅費・宿泊費の半額キャッシュバックあり※)や、承継後の事業展開を思い描いてみるワークショップを実施します。

「地方で暮らす」、「経営者として生きる」イメージをより具体化していただけるプログラムです。

※ キャッシュバックの上限金額は25,000円となります



訪問ツアー



ワークショップ

個人事業主から中小企業まで、
希望に沿った承継の形に
幅広く対応します！

ご相談だけでもOK！
補助制度もご案内可能です
お気軽にお問合せください



“とっとり×後継ぎリノベーター”プロジェクト
鳥取県商工労働部 産業未来創造課

電話で
ご相談

☎ 0857-26-7246

平日 9:00-17:00 (土日祝日を除きます)

メールで
ご相談

✉ sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp

会社名・氏名・メールアドレス・電話番号をご記入ください

案件情報や詳細についてはこちらから

relay 鳥取

検索

運営会社relayの
お問い合わせ先

☎ 0985-77-8046

平日 9:00~18:00 (土日祝日除きます)

✉ info@relay.town

会社名・氏名・メールアドレス・電話番号をご記入ください

若者の県内就職に向けた取組について

令和4年6月1日
雇用人材局雇用政策課

若者の県内就職に向けた取組について、次のとおり報告します。

1 経済団体への新規高等学校卒業予定者の求人要請

来春（令和5年3月）新規高等学校卒業予定者の求人について、知事、鳥取労働局長、県教育長から経済4団体に対して要請活動を行いました。（昨年度に引き続き、オンラインによる経済4団体への同時要請）

(1) 要請日 5月26日（木）午後1時～1時20分

(2) 要請先

- ・鳥取県商工会議所連合会 会長 児嶋 祥悟 氏
- ・鳥取県商工会連合会 会長 土井 一朗 氏
- ・鳥取県中小企業団体中央会 会長 谷口 譲二 氏
- ・一般社団法人鳥取県経営者協会 会長 宮崎 正彦 氏



<オンラインでの要請活動の様子>

(3) 要請のポイント

- ・令和4年3月末の新規高卒者の就職内定率は99.9%と高い水準に達し、雇用情勢は一部に持ち直しの動きも見られるが、新型コロナウイルス感染症の影響に引き続き注意が必要である。
- ・一人でも多くの若者を地元の事業所で正社員として雇用し、育成することは、鳥取県の未来をひらき、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えながら社会経済活動を維持・継続させる「感染防御型Withコロナ」を進める上で必要不可欠である。
- ・正規雇用化の推進、生産性の向上、働きやすい職場環境の整備等、魅力的な職場づくりとともに、若者の県内就職の促進、求人票の早期提出に御協力いただきたい。
- ・県内中小企業者等への助成金・補助金・融資制度、人材育成支援制度、相談窓口等を設け、経済活動や働き方改革の支援等を行っており、会員企業に周知活用いただきたい。

(4) 要請先からのコメント

- ・人材確保で非常に期待している。会員企業と学校教員の意見交換も行っているので良い人材を推薦いただきたい。
- ・人材育成は、企業の付加価値を高める投資と位置づけることが重要であり、採用推進について尽力したい。

【参考】来春新規高等学校卒業予定者の就職に係る採用選考期日等

- ・ハローワークにおける求人申込書の受付開始・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6月1日
- ・求人票の公開（ハローワーク等）、企業による高校への求人申込及び学校訪問開始・・・・・・・・7月1日
- ・高校から企業への生徒の応募書類提出開始・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9月5日
- ・企業による選考開始及び採用内定開始・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9月16日

2 とっとり就職フェア2022・5月の開催

来春の大学等卒業予定者及び一般求職者に対し、県内企業の概要や求人内容等の情報を入手する機会を提供するため、オンラインで合同企業説明会を開催しました。

(1) 開催日時 5月17日（火）～19日（木）、24日（火）、25日（水）の5日間 各日とも午前9時30分～午後4時30分

(2) 実施内容

参加企業が会社概要・従事する業務・その他求人内容の情報を、オンラインツール「Zoom」を利用して参加者に説明した。（説明時間は1社30分。同じ時間帯に3ブース同時開催）

また、5月2日（月）から31日（火）の間、希望者がいつでも閲覧できる、企業の事業内容や採用情報等を提供する企業PR動画をオンラインで発信した。

(3) 主催 鳥取県、鳥取労働局（ハローワーク）、公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構

(4) 開催実績 参加企業数：162社 申込数：学生等81名 参加者数：延べ280名

【参加者（学生・企業）の主な感想】

- ・オンラインの為移動の手間暇も無く、多くの企業の話を知ることができ、大変良かった。（学生）
- ・質疑応答の時間もしっかりと設けてあり、とてもありがたかった。（学生）
- ・連休明けで応募者が減少するこの時期に、多くの学生と交流できてとても良かった。（企業） など

【参考】とっとり就職フェア2022・8月の開催（予定）

- ・令和4年8月下旬にも、5月と同様に合同企業説明会を開催します（開催方法は検討中）。

3 令和3年度末における新規学校卒業者の就職内定状況

○R 4. 4. 26鳥取労働局発表数値

		卒業者数	就職希望者数			就職内定者数		就職内定率	
			うち県内	県内希望率		うち県内		うち県内	
高等 学校	R3.3月末	4,848人	999人	811人	81.2%	997人	809人	99.8%	99.8%
	R4.3月末	4,823人	960人	783人	81.6%	959人	782人	99.9%	99.9%
	増減	-25人	-39人	-28人	+0.4ポイント	-38人	-27人	+0.1ポイント	+0.1ポイント
大学等 (※)	R3.3月末	2,640人	1,942人	752人	38.7%	1,911人	735人	98.4%	97.7%
	R4.3月末	2,666人	1,986人	773人	38.9%	1,937人	756人	97.5%	97.8%
	増減	26人	44人	21人	+0.2ポイント	26人	21人	-0.9ポイント	+0.1ポイント

※無料職業紹介事業を行っている県内の大学（大学院を含む）、短大、高専、専修学校（専門課程）の計16校

「とっとりビジネス学習コミュニティ キックオフフォーラム」の開催結果について

令和4年6月1日
雇用人材局産業人材課

時事・経済ニュース等を題材にインターネット上で学び合うビジネス学習コミュニティの開始にあたり、「とっとりビジネス学習コミュニティ キックオフフォーラム」を開催しましたので、概要を報告します。

1 「とっとりビジネス学習コミュニティ キックオフフォーラム」開催概要

- (1) 日 時 令和4年5月19日(木) 15時30分～17時45分
- (2) 場 所 とりぎん文化会館 第1会議室
- (3) 参加者 企業経営者等140名(会場100名 オンライン40名)
- (4) 概 要

第1部 講演・対談「ローカルビジネスの可能性とこれからのキャリア形成とは?!」

講演 実業家 堀江貴文氏
対談 実業家 堀江貴文氏、鳥取県知事 平井伸治

<発言概要>

- ・地方には世界に誇るポテンシャルがあり、地方はそのアドバンテージを活かしてほしい。
- ・世界基準の観光商品をつくり、世界へアピールすべき。
- ・鳥取も同様。特に投入堂は世界にアピールしてほしい超ド級の地域資源である。
- ・地方において観光は主要な産業になりえるし、様々な企業や団体、個人が関わることができる分野であることから、外国人観光客の回復を見越して、今から準備をしておくといのでは。



第2部 パネルディスカッション「地方企業の組織変革と人材育成」

パネラー (株)角屋食品 代表取締役 角谷直樹氏
(株)skyer 代表取締役 宇佐美孝太氏
鳥取県商工労働部雇用人材局長 荒田すみ子
モデレーター (一社)Work Design Lab 代表理事 石川貴志氏

<発言概要>

- ・劇的に変化する社会情勢に適応するためには、社会のリアリティを踏まえた理論の学び直しが重要。
- ・地域外、企業外、異業種などのコミュニティの中で、気づきや刺激を受けながら学ぶことも重要。
- ・明確なテーマや課題がなくても、コミュニティの中でネタを探しながら学ぶのもあり。
- ・出会い、学び、自身を変容していくようなコミュニティを地域で一緒に増やしていきたい。



(5) 参加者の感想

- ・地域の魅力や可能性に気づきがあった。
- ・世界に打って出るという気概が必要と思った。
- ・県内経営者の理論と実践に基づいた話が非常に勉強になった。
- ・ビジネス学習コミュニティの今後の展開が楽しみ。

2 今後の取組

ビジネス学習コミュニティをインターネット上で展開するとともに、コミュニティの活性化を図るイベントを併せて開催することでビジネス人材のさらなる成長、相互連携による新たなイノベーションの創出につなげていく。

- ・メンバーを公募(～6月下旬)
- ・インターネット上での学習コミュニティの運営(7月～)
- ・メンバーやコワーキング等の事業者との連携により、イベントを月1回程度開催(7月～)

【参考】ビジネス学習コミュニティの概要

本県メンバー限定のインターネット空間で、時事・経済ニュースを教材に経済情勢やテクノロジーのトレンドなどをメンバー間で学び合うとともに、情報交換や議論を行い、学びの習慣を身に着けるとともに、知識や適応力を高めるもの。

「とっとりの地酒で乾杯！キャンペーン」の開催について

令和4年6月1日
販路拡大・輸出促進課

鳥取県産酒の購買意欲を喚起し販売促進を図るため、はがき応募及びSNS投稿によるプレゼントキャンペーン及び県外百貨店や飲食店での鳥取県フェアを実施します。

1 県内キャンペーン「はがき応募キャンペーン」

対象商品を購入してもらえ専用応募はがきを応募すると、抽選で各回50名、合計100名に、県産品（地酒と民芸品のセット）をプレゼントする。

◇期 間：令和4年6月1日(水)～12月31日(土)

◇対象商品：鳥取県内で製造されたアルコール飲料
(日本酒、果実酒、ビールなど)

◇はがき配布場所：

- ・鳥取、倉吉、米子の各小売酒販組合に加入している店(246店)
- ・鳥取県酒造組合に加入している酒造直営店(15酒造)

◇応募方法：

- ・対象商品1,500円以上(税込)の購入で1枚もらえる専用応募はがきに、応募者が切手を貼って郵送。

※専用応募はがき1枚で1口とし、何口でも応募可能

◇応募宛先：地酒で乾杯キャンペーン運営事務局

◇応募締切：[9月抽選分] 8月31日(到着分) [1月抽選分] 1月10日(必着)



2 県外キャンペーン

(1)「SNS投稿キャンペーン」

対象商品の画像、感想をSNS(Instagram、Twitter、Facebook)に投稿すると、抽選で各回50名、合計100名に、県産品(地酒と民芸品のセット)をプレゼントする。

◇期 間：令和4年6月上旬～12月31日(土)

◇対象商品：県外酒販店または飲食店で購入または注文された鳥取県内で製造されたアルコール飲料
(日本酒、果実酒、ビールなど)

◇応募条件：対象商品の外観が写った画像の投稿があること

◇応募方法：「とっとりの地酒で乾杯！キャンペーン」アカウントをフォローし、瓶ラベルが分かる画像とともに、蔵元、銘柄、感想を記載し、ハッシュタグ「#とっとりの地酒で乾杯！キャンペーン2022」をつけて投稿する(1アカウントにつき、何口でも応募可能)。

◇応募締切：[9月抽選分] 8月31日(投稿分)、[1月抽選分] 12月31日(投稿分)

(2)「とっとりの地酒フェア」(調整中)

「SNS投稿キャンペーン」と共に、県外の百貨店等や飲食店(鳥取ゆかりの店等)において、販促イベント「とっとりの地酒フェア」を開催することで、鳥取県産酒の情報発信及び需要拡大を図る。

◇期 間：令和4年7月～令和4年12月末まで随時実施予定

◇実施予定場所：

- ・百貨店等 5店舗程度予定

既存事業として鳥取フェアを実施する際に、鳥取県の地酒を入れるよう働きかけを行っていく。

- ・飲食店(鳥取ゆかりの店等) 20店舗程度予定

鳥取ゆかりの店で鳥取県の地酒フェアとして、地酒飲み比べメニューや鳥取の食材を使った肴と地酒を合わせたメニュー提供などの取組を実施してもらうことで、鳥取の酒の認知度向上を目指す。